

(様式 2)

女性の就農環境改善計画

実施主体名	農事組合法人 世羅幸水農園	
取組	(1) 女性が働きやすい環境整備に向けた施設等の確保 女性専用トイレの設置、電動鋏の導入	
構成員数	54人(うち、女性の人数: 30人)	(令和4年5月時点)

1 事業実施方針

梨の産地として創立60年目を迎え、女性農業者の雇用も増えている。屋内にあるトイレは同一部屋で男女共用がある。また広い圃場内に設置している仮設トイレも男女共用で設置数が少ない。衛生的な面を改善することで働きやすい環境を作り、今後の女性農業者確保、雇用に繋がっていくと考えている。

また、果樹栽培では女性にとって身体に負担をかける作業が多く、電動式、機械式の道具を導入することにより身体的負担の軽減、作業時間の短縮を考える。

(注) 具体的に記載してください。

2 女性就農環境改善に向けた実施体制

圃場内の仮設トイレ導入に向け、女性の意見を聴取しながら進めていく。設置場所、設置方法については施設部を中心に決めていく。適切な使用、管理について協議し、農園全体へ波及させる。

(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の(1)の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者(女性1名以上を含む)の氏名を記載してください。

3 女性就農環境改善のため実施している取組及び今後の取組

(1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組) 新規就農者の積極的な研修参加や資格取得。	男性2名、女性4名 (2021年度)	
(今後の取組) 求人票などで働く環境についての改善をPRしたり、ホームページなどで働きやすい環境について写真などで紹介する。	男性3名、女性5名 (目標)	

(注) 「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組) 栽培技術講習 農業研修会への参加 (今後の取組) 栽培に関して講師を招いての勉強会の開催 農業研修会への参加(継続)	都度 ①年4回実施予定 ②年数回(目標)	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性就農環境改善に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組) 女性部の定例会の開催 栽培管理についての指導や問題点について 施設、設備などについて改善点を提案 (今後の取組) 女性部定例会の継続開催 施設の見直し(トイレの増設、改修) 電動機械の導入	年4回実施(2021年度) 年4回実施予定 2022年度中に設置予定	

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の就農環境改善対策事業を活用した取組の計画内容

(1) 働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容(対象者・方法等)	備考
	<p>仮設トイレの設置を考えている圃場は14.5haの広い圃場で、休養施設の共用トイレと圃場の仮設トイレが数基で徒歩5~10分を要したり、休養施設へ車で移動することが多く、作業、衛生や健康面に支障をきたしている。要所に女性専用トイレを置くことで改善したい。</p> <p>また、梨の剪定作業では身体に負担がかかり、腱鞘炎を発症する従業員がいる。電動鋏を使用することで身体への負担が軽減でき作業の効率化にもつながる。</p>	

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の(1)の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 地域の女性グループの活動支援

【課題】 ※簡潔にご記入ください。※課題番号は必要に応じて追加・削除ください。

【課題解決のための補助事業（概要）】 ※課題番号に対応するように記入ください。

【事業成果と今後のプラン】

※課題番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品計画については、翌年度以降の販売事業計画をご記入ください。

【事業内容（詳細）】

課題番号	時期	グループ活動内容（対象者・方法等）	事業実施経費（費目、金額）	備考

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	15人
------------------------------	-----

(新規確保女性農業者の内訳)

自営農業就業者 人、雇用就農者 5人、アルバイト・ボランティア等 10人

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間30日以上の女性とします。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。